

御来屋保

交通ルールを守りま〜す

園児と保護者の交通安全教室

御来屋保育所では、10月14日（木）に、八橋警察署のおまわりさんによる交通安全教室を開き、園児63人と保護者約50人が参加しました。

いトークで会場は盛り上がり、親子で楽しみながら交通ルールやマナーを学びました。

まず始めに、この日が初デビューとなった八橋警察署の腹話術人形「ハッチちゃん」と「ケンちゃん」がそろって元気に登場。興味深々の子どもたちを前に、警察官のお姉さんと「ハッチちゃん」のユーモラスな掛け合

その後、模擬の横断歩道や信号機を設置した園庭で、信号が青になったら「手を上げて右を見て、左を見て、もう一度右を見て」と、指で方向を示しながら、実際に親子で横断歩道を渡り、安全確認の大切さを学びました。



▲園庭で安全確認を練習

志賀直哉をしのんで… 40周年記念 俳句大会

「志賀直哉をしのぶ大山俳句大会」40周年記念大会が、10月24日（日）に大山公民館で開かれ、選者により選ばれた入賞秀句に、鳥取県俳句協会長賞をはじめとする12の各賞が贈られました。



▲表彰を受けられた（中央左から）美柑さん、由木さん、本池さん

した。

この大会は、志賀直哉の没年に追悼句会として初回実施されて以来毎年行われており、今年で40回を数えます。当日は町内外から113人が集まり、節目となる大会を祝いました。

また40年の永きにわたり携

わってこられた、大山俳句会長の美柑みつはるさんや由木みのるさん、本池ひろしさんに地方文化発展への功績をたたえて、大山町教育委員会の山根浩教育長より表彰状が贈られました。

伝統の踊りを披露

中山いさい踊り保存会



治道の観客も、みんなが踊りの輪の中へ

10月24日（日）に、米子市文化ホールで開催された「とりアート2010」に中山いさい踊り保存会のみなさんが出演されました。「小泉八雲生誕160周年記念…へるんが愛した鳥取県西部」の催しの中で「八雲ゆかりの地の盆踊り」として「いさい踊り」が披露されたものです。

保存会員の唄、太鼓や踊りに誘われて、他の出演者や観客も一緒に参加され、和やかな踊りの輪が広がりました。